

エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会

意見表明者の意見概要一覧（沖縄会場）

意見表明 番号	意見表明概要
1 ゼロシナリオ	
2 ゼロシナリオ	<p>原発、放射能は存在自体が異質なものであり、不安定であるため、受け入れるべきではない。</p> <p>コストがどうか、需要がどうかの次元の話ではなく、地球規模での存続の話である。</p> <p>選択の余地はなく、一刻も早くゼロにすべきである</p>
3 ゼロシナリオ	<p>原子力発電は安全性に大きな不安がある。今後は自然エネルギーの割合を増やす努力を国はすべきである。</p>
4 ゼロシナリオ	
5 3つのシナリオ 以外	<p>一刻も早く脱原発すべきです。議論されるべきは命の問題です。地震国日本で、誰も原発の安全を保障できません。福島は終わっていない。原発が動けば、すでにたまっていて処理できていない使用済み核燃料も増える一方です。CO2に関しては原発も大量に発生させていることはもはや明らかです。いまはもう、どのシナリオを選択するかというのではなく、脱原発に向けて知恵を結集して、そのために最大限の努力をすべき段階に来ているのではないのでしょうか。</p>
6 ゼロシナリオ	<p>①日本の直管形蛍光灯総本数は40W型換算で約20億本(電球工業会統計から試算)</p> <p>②既存直管形蛍光灯と比較したLED直管形照明(10Wタイプ)1本あたりの消費電力削減量は約37W。トータルで最大5,900万～7,400万kWの削減。</p> <p>③日本国内の全原発(稼働率100%)の総出力:4,824kW(実際の2008～2010年の平均稼働率は63.7%で実質3,073kWしか活用してない)</p> <p>④日本中の直管形蛍光灯を10WタイプのLEDに替えるだけで日本国内の全原発の総出力を充分まかなえる。</p> <p>原発0とすることが可能との結論です。</p> <p>原発の年間維持費2兆円を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人へのLED照明普及補助金 ・LED照明製造工場の建設補助金

	に回すことで、既存蛍光灯から LED 照明への早期切替が計れ、大幅で確実な節電が可能となる。また LED 照明製造工場の整備により新たな雇用、産業の創出となり景気回復の大きな一歩となる。
7 ゼロシナリオ	原発廃止を前提とした原発開発の記録と公開。隠蔽されて来た核兵器と原子力のネガティブ要素を関係者の健在のうちに記録・公開することで次世代の原発禍に対策する一助としたい。
8 ゼロシナリオ	現時点で原発賛成です。反対か賛成かどちらかを決めなければいけません。いろんな意見があると思いますが、賛成寄りなので現時点で賛成です。しかし、将来的には反対です。火力・風力・太陽光・水力等々、特に太陽光については、全国民が協力すれば原子力発電を軽減もしくは無くす事が現実的になるのではないかと思います。
9 ゼロシナリオ	「いかなる大震災・大災害にも耐えられる原発・処理工場がある。」と言い切れる原発が存在するのでしょうか？まずはそこから伺いたいです。そうないと、15・20～25のシナリオの選択は無意味だと思います。

7月27日（金）作成のため、その時点で意見表明概要の掲載に関するご本人許諾がない方は、空白としています。